

市議会だより



9月定例会

令和7年(‘25)年11月1日発行



「泉福寺 山門」
 撮影者 内田 昌明 様
 撮影場所 川田谷 泉福寺

主な内容

- ◎ 9月定例会
議案審議（決算審議等）
と採決結果 2～4 ページ
- ◎ 一般質問（15人）
5～12 ページ
- ◎ 意見交換会について
12 ページ
- ◎ 議会からのお知らせ
編集後記ほか 13 ページ
- ◎ 議会報告会のお知らせ
14 ページ

◆ 9 月 定 例 会 日 程 ◆

- 9月2日 開会、市長の行政報告、委員会の委員長報告、市長提出議案の上程及び説明、市長提出議案の質疑及び委員会付託、市長提出議案の質疑・討論及び評決
- 5日 一般会計歳入決算質疑
- 8、9日 総務常任委員会
- 10、11、12日 民生経済常任委員会
- 16、17日 建設文教常任委員会
- 18日 一般質問(岩崎・細谷・山中・仲又・渡邊光子)
- 19日 一般質問(砂川・榊・渡邊広美・浦田・にいつま)
- 22日 一般質問(近本・北村・糸井・渡辺まや・須山)
- 29日 市長提出議案の委員長報告・質疑・討論及び表決、委員会(所管事務調査)の委員長報告、市長提出議案(決算の認定について)の総括質疑、討論及び表決、市長追加提出議案の上程及び表決、閉会

9 月定例会 議案審議

令和7年9月定例会は、9月2日から9月29日まで28日間開催されました。
今定例会では、市長提出議案14件が提案され、審議されました。

令和6年度一般会計・特別会計・事業会計歳入歳出決算 について 認定となりました

一般会計から特別会計、事業会計の歳入歳出決算の認定にあたり、総務・民生経済・建設文教の各常任委員会が、合計7日間にわたりそれぞれの所管事務について慎重審議を行い、執行部に対し次の22項目について指摘しました。なお、その経過及び結果は定例会最終日に報告され、反対討論がありましたが、採決の結果認定となりました。

総務常任委員会からの指摘・要望事項

- 少子高齢化により人材不足が進む中、誰もが働きやすい柔軟な勤務制度を整備し、限られた職員で成果を上げられるよう業務の効率化に向けてICTの積極的な活用を求める。
- デジタル専門人材の受入れ、活用について検討すること。また、生成AIの活用方法など、業務改善につながるスキルの取得機会の創出を図るよう求める。
- 指定管理者には、市民が関心を持てる事業の企画や情報発信を強化し、体験格差の是正につながる取り組みを求める。
- 地場製品の魅力が広く伝わり、本来の目的に沿ったふるさと納税が促進されるよう、委託先の強化を図るよう求める。
- 防災会議委員における女性の参画が不十分な現状を踏まえ、子育て支援や障害福祉、介護などの福祉分野に精通した女性委員を3割程度まで増員するよう求める。

民生経済常任委員会からの指摘・要望事項

- 民生委員の高齢化や担い手不足による不足地域を補うために、委員の業務量や精神的な負担を鑑みながら継続できるよう努めること。
- 高齢者が元気なうちから活躍できる仕組み（就業、ボランティア、地域活動）を広げ、孤立防止と社会参画を促進すること。
- 介護・医療人材の確保と定着のため、地域でのキャリア形成支援を強化すること。
- 女性のがん検診率向上、及び各種がん検診50%目標達成をめざすこと。
- 各ワクチン事業に関して、市民へ十分な情報提供に努めること。
- 桶川市の未来を担う子どもたちを育てていくために、経済的な支援を充実させていくこと。
- 道の駅を地域経済を牽引する観光拠点とし、継続的な魅力向上を行うこと。また、観光者の導線の確保や観光資源を創ることに努めること。
- 民生費において、市民一人ひとりの複雑で多様な課題に対応するために、課ごとの連携を強化し、横断的な支援体制の構築を図ること。
- 毎年上昇している委託料について、その内容を精査し、費用の妥当性を検証すること。

議案審議

建設文教常任委員会からの指摘・要望事項

- 駅自由通路の管理委託について、障害者雇用を早急に実施することを求める。
- 道路や公園は、温暖化対策に配慮した樹木の管理をし、処分に当たっては契約の見直しをすることを求める。
- ことぶき広場の防犯カメラ設置工事のように、別工事の予算を使用し、実態が見えない支出は厳に慎むこと、また、施設補修と新設工事の区分基準を明文化し、公表することを求める。
- 道路整備や維持管理の工事は、優先順位の基準設定を行い、公平な整備に努めるとともに、発生状況を分析し、予防保全計画を定め、緊急修繕と予防保全の予算配分を明確化するなどの改善を求める。
- いじめの未解消や不登校の増加に鑑み、子どもの学ぶ権利を保障する環境整備と組織改革を進めることを求める。
- 芸術文化政策について、近隣市町を参考に予算の増額と振興に努めることを求める。
- 学校給食業務において、異物混入の原因究明と解消に向けた努力を求めるとともに、牛乳廃棄処分量の削減の施策について、効果的な事例の共有や、数値目標の設定などの改善を求める。
- 学校給食について、国の動向を踏まえ、質・量・保護者負担を維持するとともに、令和8年度からの小学校給食無償化への適切な対応を求める。

条例等

各常任委員会に付託された条例等の審査の際の質疑について、主なものは次のとおりです。

総務常任委員会

桶川市個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部を改正する条例

地方公共団体情報システムの標準化に伴い、桶川市の住民基本台帳に登録のない者を一元的に管理する住登外者宛名番号管理機能を実装することに必要な事項を定めるものです。

問

桶川市の住民基本台帳に記録されていない者の具体例は。

答

例えば、上尾市の特別養護老人ホームに入所した場合、住民票は上尾市に移るため桶川市の住民基本台帳には記録されず、住登外者になります。ただし、住所特例により桶川市の

保険資格は継続されます。

また、住民税は上尾市で課税されますが、保険税は桶川市から支払うこととなります。以前は所得証明の提出が必要でしたが、上尾市と桶川市の情報連携が可能となり、所得証明の提出は不要になります。

問

近隣自治体の状況を伺う。

答

標準化に、間に合わない自治体もあるようですが、全国の自治体は、令和7年度末までに標準化を進め、住登外者の宛名番号を付番・管理する流れはどこも同じです。

問

桶川市職員の育児休業等に関する条例及び桶川市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例

答

地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正に伴い、仕事と生活の両立支援の拡充を図るための所要の改正をします。

育児休業等を取

得しやすい環境作りについて、市の見解を伺う。

答

取得に対して職場に迷惑をかける印象を与えないことが重要です。仕事と育児の両立ができるよう取得者への配慮を行うとともに、職場全体でも過度な業務負担が生じないように、余裕ある人員や体制の整備が求められていると認識しています。

民生経済常任委員会

桶川市重度心身障害者医療費支給条例の一部を改正する条例

桶川市重度心身障害者

医療費の支給対象者に精神障害者保健福祉手帳2級の交付を受けた者を加えるものです。

問

財源は県からの補助金か。もし県が実施しない場合は、財源の確保はどうするのか。

答

県の負担が2分の1、市の負担が2分の1です。予算につ

議案審議／採決結果

いては、令和7年度の当初予算において、対象拡大も見込んで増額をした予算を組んでいます。補助金の交付要綱についても、対象拡大についての改正が行われているため、県の体制は整っています。

もし県の助成がなくなるような場合には、県に引き続き助成が実施されるように要望等を行います。

補正予算

令和7年度一般会計、特別会計及び事業会計の補正予算は、議会初日に本会議で審議が行われました。

主な質疑は次のとおりです。

〔一般会計第4回〕 《NHK受信料》

566万
9,000円

問 他の自治体で問題となっているのは、カーナビゲーションにおける受信料と認識しているが、テレビモニターの支払い漏れは、どう

いうことなのか。

答 テレビモニターについては、庁内に市民の方にお知らせを表示するサイネージ等がありますが、この中には実際にテレビを放映しているものと、サイネージとしてのみ使用しているものがあります。

テレビとして使用しているものは、既にNHKとの受信契約をしていますが、サイネージとしてのみ使用していたものも、テレビの受信機がついていれば、受信料を支払うという認識が不足していました。

《市民ホール設備修繕 工事負担金》

2,151万
1,000円

問 工事概要、工事予定時期と工事中の営業について伺う。

答 市民ホールと埼玉市民ホールと埼玉

玉県が所管するさいたま文学館の共有設備の修繕を行います。空調と市民ホールの舞台にあるスプリンクラーが対象で、工事は埼玉県が実施

し、全体工事費の64.8%を市が負担します。

工事予定時期は、10月に契約をし、年度末までの工事期間となっています。

工事中の営業は、地下にある設備ですので、休館することなく修繕は可能です。

《重度心身障害者医療費 システム改修》

519万
2,000円

問 第66号議案「桶川市重度心身障害者医療費支給条例の一部を改正する条例」との関連性を伺う。

答 重度心身障害者医療費扶助に新たに精神障害者2級が追加されることに伴い、必要なシステム改修費及び需給者証作成に要する経費を計上しました。

人事関係

人権擁護委員を承認

飛鳥井 行寛 氏

9月定例会で審議された議案とその結果

◆次の議案は全会一致で可決・認定・承認されました。

| 議案番号 | 議案名 | 議案番号 | 議案名 |
|------|------------------------------------|-------|--|
| 第55号 | 令和6年度桶川市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について | 第62号 | 令和7年度桶川市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2回） |
| 第57号 | 令和6年度桶川市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について | 第63号 | 令和7年度桶川市公共下水道事業会計補正予算（第3回） |
| 第58号 | 令和6年度桶川市公共下水道事業会計決算の認定及び剰余金の処分について | 第64号 | 桶川市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例 |
| 第59号 | 令和7年度桶川市一般会計補正予算（第4回） | 第65号 | 桶川市職員の育児休業等に関する条例及び桶川市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例 |
| 第60号 | 令和7年度桶川市国民健康保険特別会計補正予算（第2回） | 第66号 | 桶川市重度心身障害者医療費支給条例の一部を改正する条例 |
| 第61号 | 令和7年度桶川市介護保険特別会計補正予算（第2回） | 諮問第3号 | 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて（飛鳥井 行寛 氏） |

◆賛否が分かれた議案は次のとおりです。

※議長は採決に加わりません

| 議案番号 | 議案名 | 議決結果 | 新 政 会 | | | | おげがわ未来 | | | 立憲、国民、維新の会 | | | 公明党 | | ともに生きる会 | | 無党派 | | | |
|------|-------------------------------|------|-------|------|------|------|--------|------|-------|------------|-------|------|------|-------|---------|------|------|-------|------|------|
| | | | 渡辺まや | 砂川和也 | 糸井政樹 | 岡安政彦 | 江森誠一 | 榊 萌美 | 須山陽一朗 | 山中敏正 | 近本あんな | 細谷文人 | 佐藤 洋 | にいつま亮 | 仲又清美 | 渡邊広美 | 岩崎隆志 | 北村あやこ | 浦田 充 | 渡邊光子 |
| 第54号 | 令和6年度桶川市一般会計歳入歳出決算の認定について | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第56号 | 令和6年度桶川市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

※表の見方 賛成：○ 反対：× 欠席：欠 除斥：除 退席：退

除斥…議員は直接の利害関係にある議事には参加できないとする制度のこと。関係事案の審議に際してはと退場しなければならない。

退席…議員個人の判断で、採決前に議場の外へ出ること。

一般質問

一般質問の内容については、議員本人が編集したものです。

DXで市民生活を豊かに、桶川市におけるデジタル行政の加速と誰もが取り残されない支援の確立



岩崎 隆志

公明党



問

桶川市におけるマイナンバーカードの普及状況と、コンビニ交付、マイナ保険証の利用状況について、具体的に示してほしい。

答

令和7年7月末日現在のカード保有者数は、5万7,636名で、人口に対する保有枚数率は77%です。

コンビニ交付の件数は23.3%（1万6,139件）です。

また、マイナ保険証の全国利用率は、令和7年7月で31.43%となっています。

市は、電子申請の利用率が低い傾向にあると認識しており、セキュリティ対策の徹底やニーズに即したサービス拡充に取り組んでいます。

問

デジタル化が進む中で生じる情報

問

格差（デジタルデバイスド）の現状把握と、誰もが取り残されないための具体的な支援策は何か伺う。

答

市民意識調査の結果、18歳から64歳までの約9割がスマートフォンを日常的に利用しているのに対し、65歳以上では4割にとどまっております。世代間で大きな差が生じています。

市は、高齢者などが不便を感じることがないよう、現在スマートフォンやタブレットの使い方講座を行うなどの支援を実施しています。

人口減少を恐れない桶川市が開く、豊かで持続可能な未来への挑戦

問

将来の人口減少



を前提とした施策の転換において、「量」から市民一人ひとりの生活の「質」の向上を目指す上で、市が掲げる将来像と都市構造はどのようなのか。

答

第六次総合計画では、将来像に「学び豊かな笑顔あふれる幸せ未来都市おげがわ」を掲げています。

縮小社会の進展を前提とし、都市基盤整備の進展と生活利便性の向上を図りながら、拡散型ではなく集約型の都市構造の形成を目指しています。

リチウムイオン電池による火災を防ぐために



細谷 文人

立憲、国民、維新の会



問

リチウムイオン電池は小型で軽量大容量で充電の繰り返しができる。EVカー、モバイルバッテリー、ゲーム機、パソコン、スマホ、カメラ、ビデオ、電気歯ブラシ、ハンディファン、加熱式たばこ等々、様々な製品に搭載されている。

ただ、扱い方によっては危険なものに変わる。高温の環境下に置いたり衝撃を与えたりすると発熱や発火の恐れがあり、ここ数年火災が多発している。

本市過去10年間の収集車、集積所、環境センター等での発煙、発火件数は何件あるか。

収集車は2件、環境センターは2件ありました。集積所は発生したことはありません。

問

環境センターは2

問

収集車、環境センターの発火原因はリチウムイオン電池によるものか。

答

リチウム電池が原因と思われるものが2件あり、1件は環境センター、もう一件は収集車です。

問

2件のうちプラスチックごみの中に混入していたことはあるか。

答

1件ありました。リチウムイオン電池は膨張したのも回収ボックスで回収しているが、最悪の場合発火のおそれがある。

問

環境省も、ほかのリチウムイオン電池とは別に回収、保管することが望ましいとしている。今後は環境センターに

答

ご提案については、今後検討していきたいと考えています。

直接持ち込む、または市庁舎内の環境経済部の窓口などで回収する、といった新しい取組を考えていかがか。
今後、廃棄方法については、慎重な検討が必要と考えています。
現在8か所の回収場所だが、時間制限や場所の制限がある。利便性を図るため、回収場所を増設したらどうか。
例えば、桶川駅前にある中央図書館は、毎日午後9時まで開館しております、場所もよい。
必要に応じ検討します。
集積所にリチウムイオン電池搭載の製品一覧が掲載された注意書き等を設置することで、誤って集積所に出してしまう件数が少なくなると思うが、いかがか。
ご提案については、今後検討して

一般質問

一般質問の内容については、議員本人が編集したものです。

駅東口周辺地区のまちづくりについて



山中 敏正

おけがわ未来



問 令和8年度以降に南小跡地へのアクセス道路の用地取得と、施設の概略を基礎資料として民間活力導入可能な性調査を行う予定となっているが、どのように手法決定するのか伺う。

答 財政負担を減らす最適な資金調達の方法など、総合的に検討し、決定します。

問 施設整備を行う事業者の募集方法と時期について伺う。

答 官民が連携し施設整備を進めていく場合は、公募型プロポーザル方式による選定手法を想定しています。また、募集の時期は、南小跡地へのアクセス道路の整備状況を見ながら、令和10年頃を目標に進めます。

問 意向調査を踏まえて、施設整備に向けた市長の考えを伺う。

答 要望の多かった商業施設、宿泊施設、医療関係施設、公園や広場など、防災的な視点も入れて整備できればと考えています。

地域未来投資促進法に基づく支援措置について

問 土地利用調整の仕組みを伺う。

答 第2期埼玉県基本計画において、新たに重点促進区域を設定して基本計画の変更を行う必要があります。計画の変更案に対して全市町村の同意を得て、県が国に申請し、同意を得ることが必要です。その上で、市で土地利用調整計

画を策定します。

問 規制の特例措置における土地利用調整の配慮について伺う。

答 県・市と調整して所要の手続きを経た上で、事業者の策定した地域経済けん引事業計画が県の承認を受けることが必要です。これにより、農地法に基づく第一種農地でも農地転用が可能となるもの、また都市計画法に基づく市街化調整区域でも、一定の条件を満たした食品関連物流施設等の開発許可が可能となります。

市街化調整区域のマスタープラン策定について

問 市街化調整区域における土地利用の実現化方策を明確にすべきと考えるが、市の見解を伺う。

答 都市計画マスタープランに示される地域づくりの方針にそって、実施するものと考えています。

市民に寄り添った終活事業について



仲又 清美

公明党



問 日本総研の報告書では、2023年では、火葬を執り行う親族がなく、自治体が火葬を行った件数は、全国で約4万2000人だった。本市が火葬を行った過去10年間の件数を伺う。

答 市が行った火葬は、行旅死亡人7件を含め、13件です。

問 親族がいても市が火葬を行った事例と背景を伺う。

答 遠方に親族がいなくても、引取りを拒否され、火葬した事例があります。

「終活情報登録事業」について

問 2018年、横須賀市で始まった「わたしの終活登録」を参考に、

全国で「終活情報登録事業」を始める自治体が増えている。本市は、調査研究しているか伺う。

答 「終活情報登録事業」とは、緊急連絡先や遺言の保管先、お墓の所在地などの情報を市に登録し、万一の時、病院、消防、警察、福祉事務所や、本人が指定した方に市が情報を開示する制度ですが、現在、調査研究は行っていません。

問 「終活情報登録事業」の導入に向けて、早期に調査研究できないか伺う。

答 課題や問題点の整理から進めてまいります。

問 「終活情報登録事業」の導入に向けて、早期に調査研究できないか伺う。

答 課題や問題点の整理から進めてまいります。

不登校支援について

問 1学期末の小中学校別不登校の児童生徒の人数を伺う。

答 小学校が31人、中学校が53人です。不登校当事者を支援している支援団体の現況を伺う。

答 現在、フリースクールが3団体、NPO団体が1団体、市民団体が2団体、計6団体を把握しています。

問 保護者への支援について伺う。

答 担任や不登校支援チーム、相談員やスクールカウンセラー等が対応しています。学校で対応が難しい場合は、不登校支援リーフレットの紹介や教育センター等の専門的な支援機関との連携を図っています。

問 学校以外で社会と繋がることのできる民間との連携を伺う。

答 昨年度、マルキユーさんの後援で釣り大会を実施しました。今年度も実施予定です。

議員名の下にQRコードを掲載しました。スマートフォンなどのアプリで読み取り、各議員の一般質問を映像でご覧いただけます。

泉2丁目川田谷泉線整備後の残地への 防災用井戸の水質検査費について



渡邊 光子

無党派



問

泉2丁目川田谷泉線整備後の残地へ一般団体の財源に市の補助を得て防災用井戸を整備する。井戸整備後の水質検査（鴻巣保健所で約1万円）は欠かせない。桶川市管理のもとで費用を持ち水質検査を願う。

がその費用を負担することになっていきます。しかし、この災害用井戸の維持管理のうち、水質検査について、近隣の市、北本市に確認したところ、市で費用を負担しているとのことから、本市においても既に寄附を受けている災害用井戸も含め、今後新たに寄附を受ける井戸についても、水質検査費用については、市で対応する方向で検討したいと考えています。

答

本市では、大地震などの災害時における生活用水確保のため、自主防災組織等が設置した災害用井戸の維持管理については、自主防災組織等と災害用井戸の維持管理に関する協定書を締結しています。本協定書に基づき、現在では、自主防災組織等が災害用井戸の定期的な点検や清掃、水質検査等の維持管理を行い、井戸の故障などの修理等が必要となった場合には、市

たばこ税増収分の 使途について

問

喫煙所設置となれば喫煙を増長させ、喫煙者の健康被害を増し、国民健康保険税の引き上げにつながる。たばこの煙に含まれる有害

物質は、動脈硬化を促進させ、心筋梗塞や脳卒中、慢性閉塞性肺疾患COPDなどの命に関わる病気の他に様々ながん、流産、早産、低出生体重児などの妊娠に関する異常、認知症などの引き金になるとの記載があった。

答

令和8年度から3年間かけてたばこ税が引き上がり、令和8年度には仮試算で1千万円増の増収で4億4千万円の増収が見込まれます。予算編成の過程の中で、その活用方法を各部署で考えながら色々な議論を踏まえ、令和8年度予算編成にあたります。（国の通知には、副流煙から健康被害を防ぐ効果を含み、分煙施設の整備促進を求める旨と書かれている。）

持続可能な農業に向けて



砂川 和也

新政会



問

認定農業者への支援について、近隣自治体の状況を伺う。

答

北本市と川島町では、独自に認定農業者を対象とした補助金制度を設けております。本市の支援状況は、どのようになっているか。

問

認定農業者28経営体で構成された桶川市認定農業者協議会に対し必要な経費を支援するため、補助金を交付してはいますが、北本市と川島町のような認定農業者を対象とした補助金制度はありません。

答

営体で構成された桶川市認定農業者協議会に対し必要な経費を支援するため、補助金を交付してはいますが、北本市と川島町のような認定農業者を対象とした補助金制度はありません。

問

温暖化という世界的な課題が生産者を直撃している。温暖化以外にも様々な課題を抱えている生産者の持続可能な農業に向け

答

温暖化という世界的な課題が生産者を直撃している。温暖化以外にも様々な課題を抱えている生産者の持続可能な農業に向け

中止が報告されました。小学校プールの老朽化状況を伺う。

答

小学校プールは小学校の建設とほぼ同時期に設置されているため、建設から40年以上が経過しています。

問

中学校の民間委託による水泳授業の成果について伺う。

答

令和3年度より中学校水泳授業の民間委託を開始、5年度から全4校で実施しています。天候に左右されない授業や手厚い指導が可能となり、生徒の技能向上や施設管理費の削減など成果が得られています。

問

その成果を踏まえ、小学校への民間委託導入への考えは。

答

先ほどの成果に加え、児童生徒が小学校から中学校まで9年間のつながりを持った学習が可能になるメリットもあることから、教育委員会としては、今後小学校の民間委託について検討します。

一般質問

一般質問の内容については、議員本人が編集したものです。

広場と都市公園の利活用



柳 萌美

おげがわ未来



問 利活用する際の使用条件について伺う。

答 行商、興業等でないこと等、行為の制限といった条件があります。

問 今後イベント活用等しやすくなるよう、制限を緩やかにするための条例や要綱、規則の見直しをする可能性はあるか伺う。

答 都市公園は、地域貢献や公共的な団体等、一部可能となっているので、現時点で見直しの考えはありません。広場は、他の利用者の方への影響も考慮し、都市公園の基準に近づける要綱等の見直しも検討していきますと考えています。

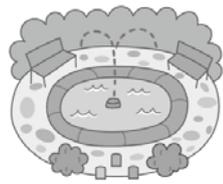
問 広場や都市公園を利活用することについて市長の見解を伺う。

答 イベント等の実施は、広場や公園の付加価値をより高め、まちの活性化にもつながると思うので、今後は市としてもイベントなどで活用しやすいうよう、柔軟な対応や取組を進めていこうと考えています。

市民を巻き込むシティプロモーション

問 成果指標と今までの取組の効果について伺う。

答 成果指標は、2年に一度実施している市民意識調査で、「今後も桶川市に住み続けたいと思うか」という設問を指標としています。



取組は、広報紙、ホームページ、各SNSで広報活動やPRをしているため、SNSの登録者数増加を目標に、取り組んでいます。登録者数は年々増えているので、一定の効果は得られています。

問 それぞれ具体的にどの程度増加させたのか、SNS登録者数の増加のみで住み続けたい割合が本当に増えていくのか不明瞭な点もある。

答 そこで、今後独自の成果指標を定める考えはあるか伺う。

問 今後本市のシティプロモーション

答 新たな目的や定義を設定した際には、住み続けたいと思う市民の割合をはじめ、ほかの新たな指標を定めていかなければならないと考えています。

猛暑対策、熱中症対策の強化について



渡邊 広美

公明党



問 救急搬送された独居高齢者の福祉対応について伺う。

答 地域包括支援センターや市の高齢課につないで対応します。猛暑が長期化する中、夏休み期間について伺う。

問 市内小中学校の夏季休業期間延長について検討しています。

答 西側の民間プール施設の委託について伺う。検討しています。駅前へのミスト設置について伺う。

問 近隣自治体の設置に至った背景や経緯、効果等の事例を調査研究します。

問 中高生世代が放課後や休日に集える居場所について伺う。

答 坂田コミュニティセンターのエンタランスホールや地域福祉活動センターの世代間交流スペースがあり、Wi-Fi環境もあります。

問 公共施設の居場所について伺う。

答 夏休み中、市内4か所の公民館で、利用していない部屋を小中高生に開放しています。

問 協定を締結した企業への子育て支援の取組について伺う。

化や災害対策、新制度への対応など、市職員の長時間勤務や休日出勤が常態化している。近隣市では窓口時間が短縮されているが、その利点と課題について伺う。

答 利点は開庁前の事前準備、閉庁後の処理が勤務時間内に行え、時間外勤務の削減となり検討事項に取組、業務の質の向上も期待できます。課題は窓口対応を希望される方の利便性への影響です。電子申請の拡充により、来庁せず手続が行える環境の整備が必要と考えています。

問 勤務時間短縮の施策について伺う。

答 時間外勤務の増要因は、業務量の増大と市民ニーズの多様化、毎年度、新たな業務が発生しているためです。毎週水曜日をノー残業デーとしています。限られた人員の中で、効果的な人員配置を行っていることも考えています。

議員名の下にQRコードを掲載しました。スマートフォンなどのアプリで読み取り、各議員の一般質問を映像でご覧いただけます。

トイレにユニバーサルデザインを



浦田 充

ともに生きる会



問 男性トイレの小便器の脇に杖立てを設置できないか伺う。

答 埼玉県福祉のまちづくり条例では、小便器の脇に杖や傘などを立てかけるくぼみ等を設けることが推奨されています。市では、設置を可能な限り検討します。

コード化点字ブロックの試験導入を求む

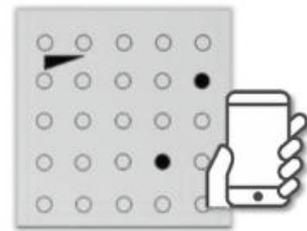
問 昨年度の市民まつりに設置された車椅子対応仮設トイレのサイズを伺う。

答 幅1m45cm、奥行き1m43cmです。狭いが、バリアフリー法の基準を満たす広いトイレが良かったのではないかと。今後は、車椅子が回転できるものがあるか確認し、可能な限り対応していきます。

問 コード化点字ブロックは、点字ブロックの25個の点の色をつけ、コード化する。その点字ブロックをスマートフォン専用のアプリで読み込むことで、より詳しい情報や観光情報などを音声で取得できるものである。コード化点字ブロックの市内公共施設や市道への整備方針を伺う。

答 整備方針を現在定めていません。今後、視覚障害者支援においては、コード化点字ブロックを含め、様々な情報を参考にします。具体的に検討する予定はないのか。視覚障害者の方

の支援では、足に振動が伝わるようなものや、スマホ自体がAIで案内するもの等も出ています。実証実験の結果など様々な情報や先進事例を注視していきます。



コード化点字ブロックのイメージ
(長野県松本市での実証実験より)

駅西口デッキ、改めてエレベーター設置を求む

問 エレベーターが必要な設備であるという認識はあるか。

答 デッキ新設により、スロープとす

る場合や平面交差の場合などエレベーターが不要となる場合も含めて、検討していきます。なるべく早めに、今の西口の交通形態を確認する委託業務等を考えています。

学校・教師の働き方改革について



にいつま亮

立憲、国民、維新の会



問 文部科学省が示す「学校・教師が担う業務3分類」について、市の見解を伺う。

答 校務を①本来業務②学校以外が担う業務③整理が必要な業務に分類し、業務削減につなげる枠組みと理解しています。

問 児童生徒や教職員が感謝の気持ち

を伝えることは重要と考

えます。また、PTAの会議に出席し、現場の声を直接伺うことも検討します。

問 教員が担っている業務の把握と、外部移管の状況について伺う。

答 国や県からの調査依頼や保護者、地域の皆様からの意見や相談の対応等が重なった場合、通常業務の時間を圧迫することがあります。外部移管は推進していますが、人材確保やコードインネーター不足が課題です。

子どもの体験格差解消について

問 学校外での体験活動の意義について市の見解を伺う。

答 自然や文化、社会やスポーツを通じて、子どもが自分を知り、社会とつながる大切な経験であると認識しています。

問 家庭環境による体験格差の実態把握について伺う。

答 移動式の救護所は有効な手法であり、他自治体の事例も参考に、導入可能性を検討すべき内容の一つとして考えます。

答 経済状況や働き方により体験機会に差があると認識しています。

問 体験格差への対応に関する市の基本姿勢を伺う。

答 体験機会の保障は重要な課題です。ご提案のありました、官民連携を図りながら、子供たちが様々な体験できるような機会をさらに充実させていきます。

イベントにおける熱中症対策について

問 猛暑時の救護強化策として、冷房設備を備えた移動式救助ステーションの導入について市の見解を伺う。

答 移動式の救護所は有効な手法であり、他自治体の事例も参考に、導入可能性を検討すべき内容の一つとして考えます。

一般質問

一般質問の内容については、議員本人が編集したものです。

子どもの「学校行きたくない」に、いち早く気づくために



近本あんな

立憲・国民・維新の会



問 不登校の予兆発見のために「心の健康観察」を導入すべきと考えるが、見解は。

答 実施している自治体では、児童生徒の悩みに対して早期発見ができ、早い段階から寄り添った対応が可能となつていきます。また、不登校の発生が前年同時期と比較して減少しているなどの効果があると報告されています。導入の課題は、①現行の生活ノート等とのすみ分け。②学校の事情に応じたルールづくり。③教職員の負担増です。

問 心の健康観察はいじめの早期発見にも寄与する可能性がある。まずは市内でモデル校を選定して実証実験すべきと考えるが、見解は。

答 学校やPTAの意見も確認しながら、検討していくことが必要です。

問 学校やPTAの意見も確認しながら、検討していくことが必要です。

答 学校やPTAの意見も確認しながら、検討していくことが必要です。

問 埼玉県から学校内での盗撮を防ぐ目的で、自治体での盗撮防止ガイドラインの策定が求められている。策定の進捗状況を伺う。

答 埼玉県から学校内での盗撮を防ぐ目的で、自治体での盗撮防止ガイドラインの策定が求められている。策定の進捗状況を伺う。

問 埼玉県から学校内での盗撮を防ぐ目的で、自治体での盗撮防止ガイドラインの策定が求められている。策定の進捗状況を伺う。

答 県のガイドラインを参考に、案を作成しました。現在は、各校長から意見をもらっているところです。

問 県のガイドラインは実効性の薄い部分がある。そのまま使う事は、盗撮を防止する気がないと見受けられる。ポイントは3つ。①定期

答 点検は、教職員が実施日を把握している安全点検と同時に実施が可能。②点検する人が決まっている。③臨時点検の実施時期も決まっている。絶対に学校内での盗撮、性暴力をさせないために、どのような防止策を作るのか。

問 各校長からの意見を踏まえ、本市のガイドラインを策定します。

答 私が有効だと思ふ策は、①学期ごとに点検の担当者を変える。②実施日は担当者だけが把握する。③何度実施しても良いとする。この策は盗撮防止に有効だと考えるか。

問 提案された策も含め、効果的である対策を検討します。

答 先に伝えた実効性の薄い点と、今伝えた対策を校長に伝えるか。

問 様々なご意見から策定していくことは必要です。ご意見を校長と共有します。

答 様々なご意見から策定していくことは必要です。ご意見を校長と共有します。

東中教師のセクハラと吃音いじめ事件 加害者の謝罪と教育委員会の改革を



北村あやこ

ともに生きる会



問 7月14日毎日新聞夕刊に東中のいじめ事件が全国版のトップ記事になった。生徒が教師のセクハラ行為をはねのけたら、吃音をからかい始め、授業でクラス中の笑いものにした。

答 1年、担任に訴えたが、取り合わなかった。2年9月、「今日は〇デーだ」と、生徒の名前を手拍子させ、音読の吃音を、クラス中で笑った。吃音はセクハラから生じたものだ。

問 3月、保護者の訴えに対し、教育委員会は教師の顔末書のみで訓告処分を終息させた。

答 3年、不登校、5月、PTSDを発症、包丁で腹を刺そうと、「死にたい」と刃物を探しまわ

問 母親は仕事を辞めて

答 見守り、病気になることも医者にも行けなかった。10月、母親の度重なる要請で、やっと生徒の聞き取り調査が始まった。教育長、この内容を見てどう思うか。

問 当時、当該生徒が大変苦しくつらい思いをしていたことを想像しました。周りや教師の対応に、生徒とご両親を深く傷つけ、大変心苦しく思っています。

答 教師が煽ったといえ、加害生徒はたくさんいる。謝罪を。まず、直接の加害生徒の自覚が必要。傍観者も大事な視点であり、今後謝罪の検討を考えます。

問 隠ぺい体質から、組織体制を変え、資格のあるカウンセラー

答 見守り、病気になることも医者にも行けなかった。10月、母親の度重なる要請で、やっと生徒の聞き取り調査が始まった。教育長、この内容を見てどう思うか。

問 当時、当該生徒が大変苦しくつらい思いをしていたことを想像しました。周りや教師の対応に、生徒とご両親を深く傷つけ、大変心苦しく思っています。

答 教師が煽ったといえ、加害生徒はたくさんいる。謝罪を。まず、直接の加害生徒の自覚が必要。傍観者も大事な視点であり、今後謝罪の検討を考えます。

を配置していただきたい。今後どういう組織を再構築すればいいのか、教育委員会と市内の各関係部署と協議し検討します。(市長)

問 ここ何年か、子供ファーストの考えが一番との訴えを、引き続きやっていきます。(教育)

答 道の駅カビ入りでら焼きなぜ嘘を

問 6月議会、販売数を120個と答弁したが、実際には243個と判明。なぜ嘘をついたのか。

答 3個と4個入りがあり、ばらで数えると243個です。誤解を招く答弁をおわびします。

問 9月にやっとホームページで報告、謝罪をした。半年間も放置したのはなぜか。

答 法の認識が不足していました。指定管理者への指導強化、市の監督体制の見直し、市民への説明責任など、今後改善をして行きます。

問 法の認識が不足していました。指定管理者への指導強化、市の監督体制の見直し、市民への説明責任など、今後改善をして行きます。

答 法の認識が不足していました。指定管理者への指導強化、市の監督体制の見直し、市民への説明責任など、今後改善をして行きます。

議員名の下にQRコードを掲載しました。スマートフォンなどのアプリで読み取り、各議員の一般質問を映像でご覧いただけます。

倉田地区の諸課題について (6月定例会に続き)



糸井 政樹

新政会



問

6月の議事録を倉田地区の何人かの方にお見せした所、ゼロ回答だねと言われた。

昭和37年に計画決定されてから63年が経つ第二産業道路は、要望活動の形骸化が危惧されるが、見解を伺う。

答

事業施行者である埼玉県に対し、知事及び県議会議長に直接要望することは、事業の早期整備着手に対し大きく影響していると認識しています。

問

市内循環バスの運転手さんへのアンケートでも、加納小学校交差点は車両混雑と右折車による渋滞が度々発生するとの結果が出ています。渋滞解消と地元住民の安全、加納小児童の安全確保のため、右折帯の

問

整備や道路拡幅など必要と考えるが、市の考えと県への要望について伺う。

答

北本県土整備事務所との連絡会議において、県道蓮田鴻巣線の加納小学校前交差点の改良工事及び歩道整備について要望をしてきました。引き続き要望をしていきます。

問

加納小交差点から17号国道方向に向かう道、焼肉六甲さん方面だが歩道が無い。この道は通学路に指定されているのか。

答

加納小前交差点から歩道の無い西側へ向かう市道6号線を含め、東西南北4方向とも通学路に指定されていません。

当市の自転車安全対策について

当市における自転車交通事故の件数について伺う。

問

令和3年が56件、令和4年が57件、令和5年が55件、令和6年が48件となっています。

問

学校等で子供達への指導・教育は。また、自転車交通違反の反則金支払いは何歳から科されるのか。

答

教育委員会では児童生徒への交通安全指導を徹底するよう学校へ通知、指示をしています。また、令和8年4月より反則金の対象年齢は16歳以上となります。

問

高校生を含む16歳以上に反則金支払いの義務が生じる。

答

広報・啓発・指導をお願いしたいところだが、如何か。
16歳以上の市民の皆様に對し、広報・周知啓発を図っていきます。

一部の不良外国人への危機感と国内で増え続けている外国人住民について



渡辺 まや

新政会



問

本市の外国人住民数を伺う。

答

年々増加しており、令和7年7月末で1,416人です。

問

外国人が日本で生活する際に心得ておくべき注意点を伺う。

答

埼玉県が発行している生活ガイドに示されている様々なルールやマナー等を守ることが大切と考えています。外国人住民の増加が、本市にもたらす影響を伺う。

問

日本語やルール等を理解できない方への対応や、多言語対応の需要がこれまで以上に高まると考えています。

答

県のガイドでは地域のルールを把握できない。本市独自のルールブックの作成は。

問

ホームページの言語化で対応します。

答

川口市で仮放免件が発生した。国の管理も行き届かない不良外国人による犯罪事件は全国各地でも起こる可能性がある。本市の対策を伺う。

答

行政や警察、関係団体や自治会等、地域の方々と連携し、防犯力向上を図っています。

問

外国人への生活保護について

答

外国人への生活保護は、1954年の厚生省局長通知に基づいて行われているが、この通知の有効期限を伺う。
通知では「当分の間」とされており、日にちの明記はありません。通知発出から71年も経過している。通知内容の更新なりを国に要請できないのか伺う。
本市だけ国に要請というのは難しいです。

問

発達に応じた子どもとの関わり方を身につける

答

本市だけ国に要請というのは難しいです。

問

親子関係形成支援事業

答

本事業の必要性を評価するための判断基準を伺う。

答

ニーズがあるか、導入余地があるか、支援が必要な家庭の把握ができていないか、運営体制の確保は可能かの4点です。

問

現時点で基準に満たない点を伺う。

答

支援が必要な児童や家庭は、要保護児童対策協議会で情報を共有し支援に繋がっているため、引き続き本事業の必要性を調査していきます。

一般質問の内容については、議員本人が編集したものです。

一般質問

新型コロナウイルスワクチン接種記録の保存期間と今後の対応について



須山陽一郎

おけがわ未来



問 新型コロナウイルスワクチン健康被害救済

制度の申請件数と認定状況はどうか。

答 令和7年8月末現在、申請件数は11件で、そのうち8件が認定されています。残る3件は国で審査中です。市は申請前の相談対応や調査委員会開催を通じて支援しています。

問 接種記録の保存期間延長と市の対応方針はどうか。

答 本市では現在、接種記録を接種日から5年間保存しています。国から正式通知が届き次第、死亡後5年間まで延長する予定です。接種履歴は海外渡航や感染症流行時に必要となるため、市も利便性向上に努めます。

問 国の正式通知が遅れた場合でも、市独自に保存期間を延長する考えはあるか。

答 本市の文書は年度ごとに保存しており、令和3年度分は令和8年度まで残ります。その間に正式通知があれば問題なく、仮に遅れた場合でも市として保存期間を延長して対応します。市民が申請できなくなる事態を防ぐため、安心して制度を利用できるように対応します。

問 災害時の情報共有と避難所の整備状況について

答 災害時における要配慮者名簿の活用体制と個人情報保護の取扱いはどうなっているか。

答 本市は避難行動要支援者名簿を作成し、同意を得た情報を民生委員や自主防災組織に提供しています。災害時の迅速な避難支援に活用し、協定を結んで個人情報管理を徹底しています。

問 停電や通信障害時、現場の支援者はどう情報を確認できるか。

答 各避難所班にMCA無線機を配備し、市災害対策本部から避難所へ情報を伝達します。避難所班職員を通じて、民生委員や地域支援者にも必要な情報を届けます。

問 避難所の収容力不足や恒常的な強化策はどうか。

答 混雑時は本部が状況を把握し、空きのある避難所への分散誘導や新規開設を行います。さらに民間事業者と協定を結び、駐車場などを一時避難所として活用できる体制を整えています。

意見交換会について

市議会の民生経済常任委員会では、所管事務に関して、市内の団体と、意見交換会を実施しましたので、ご紹介します。

観光協会の現状と課題及び道の駅との連携について (8/8)



委員長報告より

- 観光協会の職員が不足している。人材確保が課題となっている。
- 桶川市が観光に力を入れていくためには、道の駅「べに花の郷おけがわ」を起点として、地域資源を結び付けた観光ルートの開発や、地域のイベントを組み合わせた桶川市ならではのストーリーを創出し、観光客のニーズに合わせた情報発信を行っていくことが重要である。

意見交換会の報告は、直近の定例会で、各常任委員会の委員長が行います。委員長報告の様子は、右のQRコードからご覧いただけます。



表紙の写真を募集中!!



『おけがわ市議会だより』の表紙に市民の皆様からの写真を募集します。応募規定など詳しくは、隣のQRコードをスマートフォンのカメラで読み取って、ご確認ください。



議会インターネット中継は、市ホームページから市議会の議会中継を検索いただくか、次の検索方法又はQRコードから検索してください。

桶川市議会スマート中継

検索



定例会のお知らせ

12月定例会は12月8日(月曜日) 9時30分開会で、会期日程は以下の予定で調整中です。

(※都合により変更する場合があります。)

[会期日程(案)]

| | |
|-------------|---------|
| 12月8日 | 開 会 日 |
| 11日・12日・15日 | 常任委員会 |
| 16日~19日 | 一 般 質 問 |
| 23日 | 閉 会 日 |

桶川市議会では、ボランティアの皆さんのご協力により
声の市議会だより(紅花の会)
点字版市議会だより(点字レモンの会)を作成しています。

利用を希望される方は、議会事務局までご連絡ください。

TEL 786-3211 (代表)

788-4963・4964 (直通)

9月議会本会議傍聴者数 インターネット議会中継閲覧数

| 月日 | 9/2 | 9/5 | 9/18 | 9/19 | 9/22 | 9/29 | 合計 |
|--------|-----|-----|------|------|------|------|-------|
| 傍聴者(人) | 1 | 1 | 7 | 7 | 22 | 1 | 39 |
| 閲覧数 | 430 | 763 | 485 | 561 | 581 | 546 | 3,366 |

編集後記

ゆで上がりそうだった今年の夏も、やっと秋を感じる朝晩になりました。私の地元では暑さを避けて9月27日土曜日に盆踊りを開催、いつもなら汗びっしょりの踊り手の皆さんも暑さを少しは回避できたことでしょう。

9月2日から開催の桶川市議会では、異常とも言われた夏の暑さに劣らないほどの議員の質問が議場を熱くしました。

さらに日中の暑さをものともせず議会を傍聴するために足をお運びの方々の熱い視線が議場の傍聴席にありました。

渡邊光子

議会だより編集委員会

| | |
|------|-------|
| 委員長 | にいつま亮 |
| 副委員長 | 浦田 充 |
| 委員 | 渡邊 光子 |
| 委員 | 渡邊 広美 |
| 委員 | 渡邊 まや |
| 委員 | 砂川 和也 |
| 委員 | 榊 萌美 |
| 委員 | 佐藤 洋 |
| 委員 | 渡邊 光子 |

桶川市議会

『第19回議会報告会』開催のお知らせ

桶川市議会では、市民の皆様には、議会で決定した内容や経過などを説明し、議会活動についての状況を知っていただくために、下記の日程で議員による議会報告会を開催いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

開催日時

令和7年11月15日(土曜日)
午後2時00分～(1時間半程度)



桶川市マスコットキャラクター
オケちゃん

開催場所

桶川市坂田コミュニティセンター 多目的室1・2
(愛称 スマイルピアザ坂田)
住所: 桶川市坂田東二丁目3番地の1



報告概要

令和7年9月(第3回)
定例会の内容(決算審議等)について

- ※ 令和6年度一般会計・特別会計決算審議、条例等の議案審議について、議会での議決までの経過報告をします。
- ※ 川島桶川資源循環組合議員の報告
- ※ 令和7年度主要事業の報告

申し込みは不要です。直接会場にお越しください。

主催: 桶川市議会 / お問い合わせ: 桶川市議会事務局 048-786-3211